



株主のみなさまへ

第66期 報告書

平成27年7月1日～平成28年6月30日



TAKAMISAWA
株式会社 高見澤

証券コード：5283



代表取締役社長
高見澤 秀茂

～経営理念～

顧客・社員・株主・地域社会に必要とされ、
信頼され、貢献でき、存在感のある
良い会社（グッドカンパニー）を目指す。

株主のみなさまには平素より格段のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

ここに当社グループ第66期報告書をお届けするにあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

当期において当社グループを取り巻く経済環境は、公共投資の減少傾向が続き、民間設備投資も低調に推移し、省エネ関連も一段落感があり、総じて足踏み状態が続いております。

また、原油価格の下落と個人消費の伸び悩みなど特にカーライフ関連事業におきましては厳しい経営環境で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループは、積極的な営業活動と徹底的なコスト管理により収益の拡大に努めてまいりました。

更に、既存分野の拡大と経営の効率化を図るため、平成27年9月に株式会社ナガトクの株式を取得し、子会社化を実現しグループとしての成長基盤を確立

いたしました。グループ全体では売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも残念ながら前期を下回る結果となりました。

今後、当社グループを取り巻く経営環境は、公共投資の減少、労働力不足による調達コストの上昇、個人消費の低迷など予断を許さない状況が続くものと予想されますが、目標達成に向け全社一丸となって取り組んでまいります。

また、将来にわたり持続的な成長を成し遂げていくため、新規事業開拓に傾注するとともにコンプライアンス経営に重点を置き、安定収益を確保できる経営基盤の確立を目指してまいります。

なお、期末配当金につきましては、1株につき5円とさせていただきますのでご報告申し上げます。

株主のみなさまにおかれましては、何卒ご理解いただき、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年9月

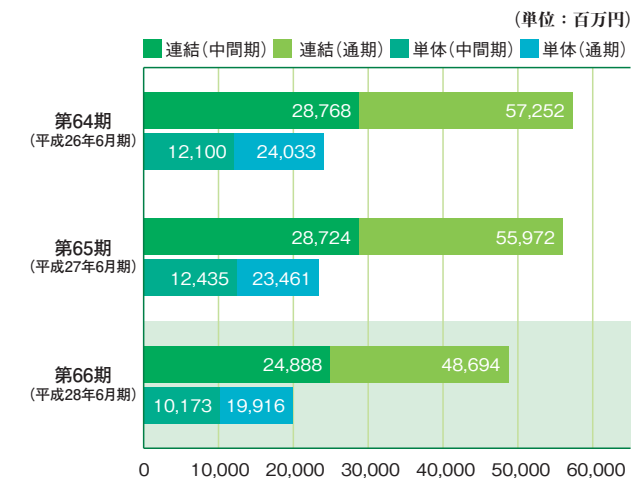
Point

- ・建設関連事業、電設資材事業では、公共投資及び民間設備投資も低調で減収
- ・カーライフ関連事業では原油価格下落等により減収
- ・住宅・生活関連事業では、農産物部門及び不動産部門において順調に推移し増収

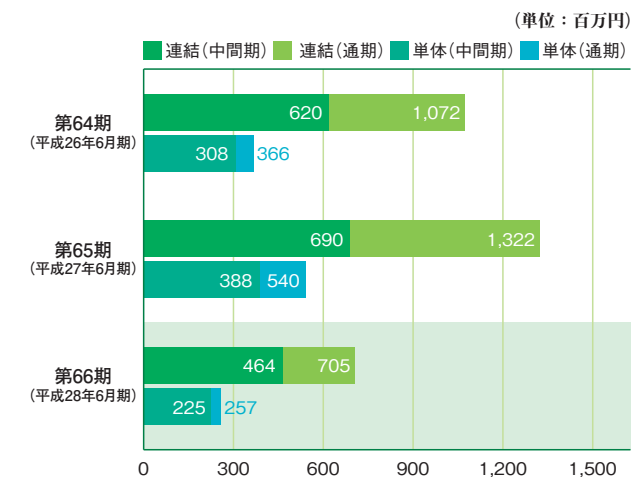
当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の景気対策や日銀による金融緩和と政策等により、全体的には緩やかな回復基調で推移いたしましたが、個人消費は消費マインドの持ち直しに足踏みがみられ、また英国の欧州連合（EU）離脱決定を受け景気の下振れ懸念が増すなど、依然として先行き不透明な状況にあります。

このような経営環境の中にあって、当社グループの当連結会計年度の実績は、売上高48,694百万円（前期比13.0%減）、営業利益947百万円（前期比12.3%減）、経常利益705百万円（前期比46.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益701百万円（前期比33.9%減）となりました。

売上高の推移



経常利益の推移

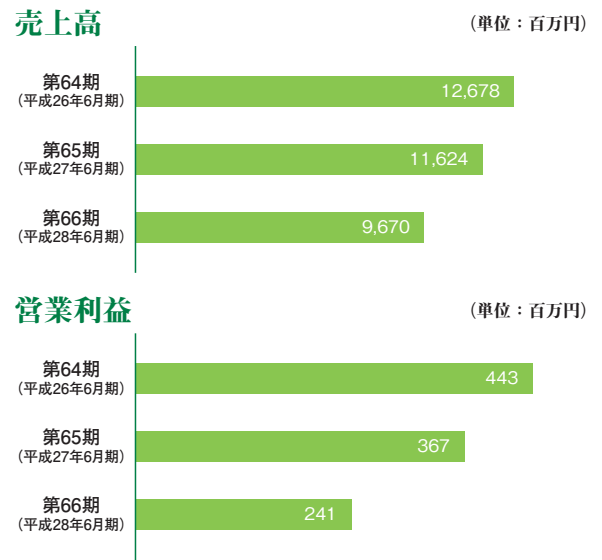


建設関連事業



公共投資関連事業及び民間設備投資事業ともに総じて低調で、受注競争が激化するなど厳しい事業環境となり、減収減益となりました。

この結果、建設関連事業の売上高は9,670百万円（前期比16.8%減）、営業利益は241百万円（前期比34.3%減）となりました。

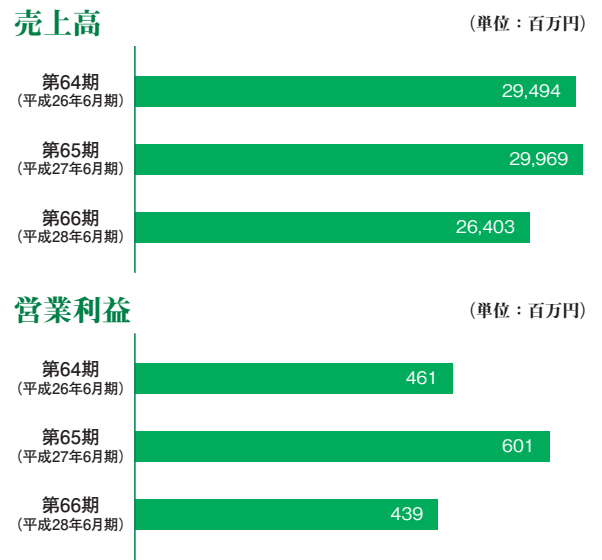


電設資材事業



電設資材事業は、公共工事の大型案件が減少したことに加え、民間企業の設備投資需要も低調だったことを映じて減収減益となりました。

この結果、電設資材事業の売上高は26,403百万円（前期比11.9%減）、営業利益は439百万円（前期比26.8%減）となりました。

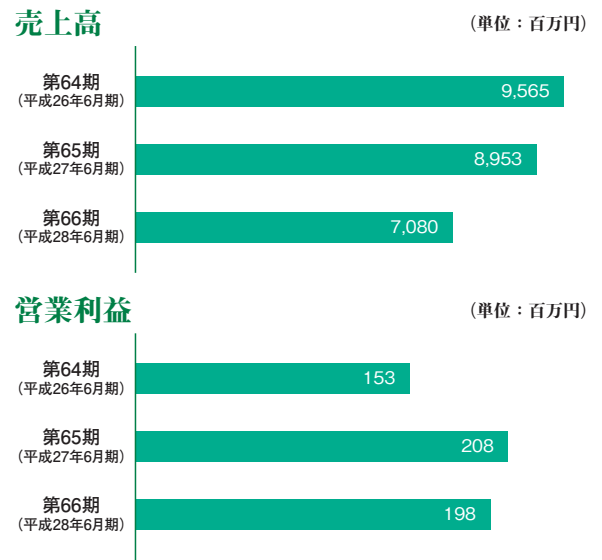


カーライフ関連事業



石油部門では、燃料油の需要低迷と油外商品の販売不振、原油価格の下落による販売単価の値下がりを要因として減収減益となりました。オート部門では、車両関連商品の販売強化に努めましたが、車検、車両販売ともに低調に推移し、減収減益となりました。

この結果、カーライフ関連事業の売上高は7,080百万円（前期比20.9%減）、営業利益は198百万円（前期比5.1%減）となりました。

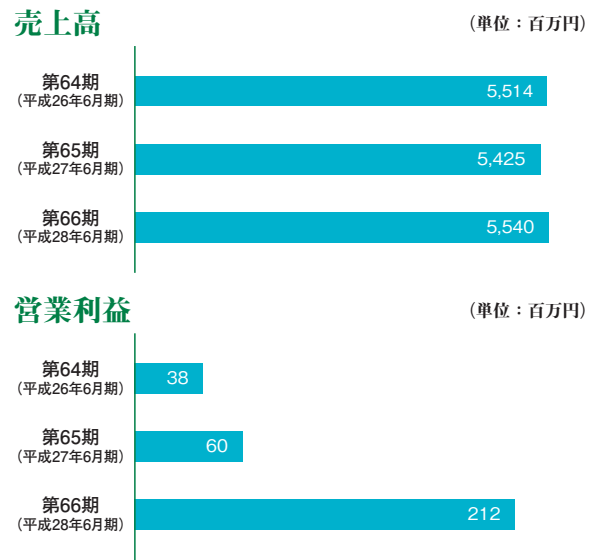


住宅・生活関連事業

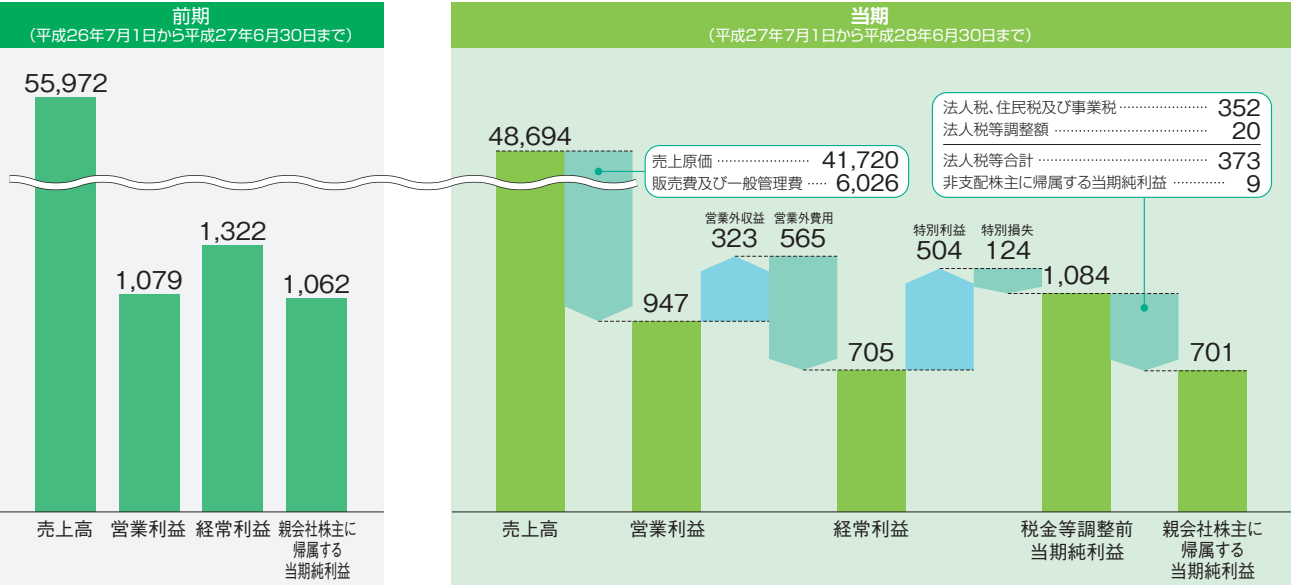


主な事業として、農産物部門では、きのこ加工品の販売量が増加したことや、きのこ培地の販売が順調に推移し、増収増益となりました。不動産部門では、賃貸物件の手数料収入増加に加え建売分譲物件の売買が堅調に推移し、増収増益となりました。

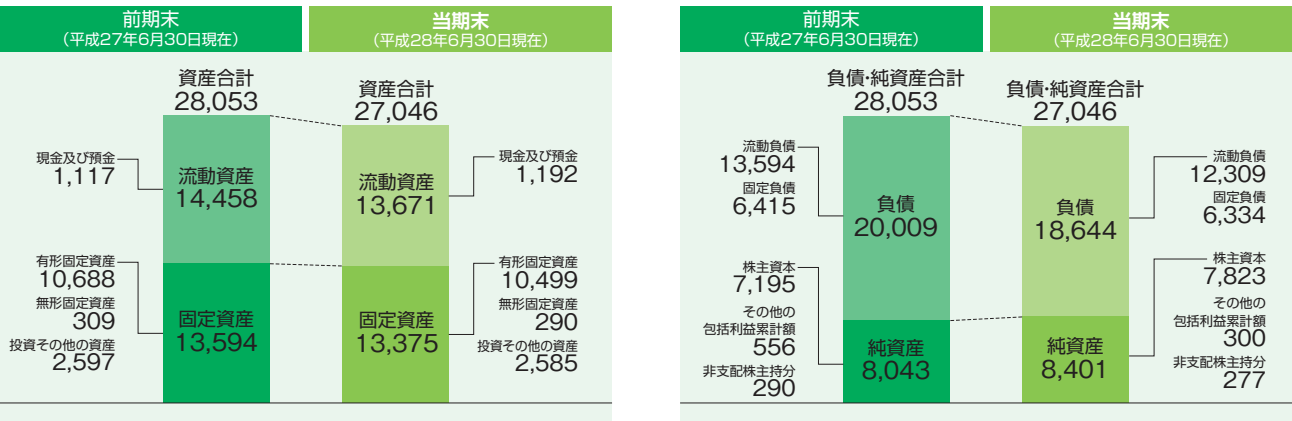
この結果、住宅・生活関連事業の売上高は5,540百万円（前期比2.1%増）、営業利益は212百万円（前期比250.7%増）となりました。



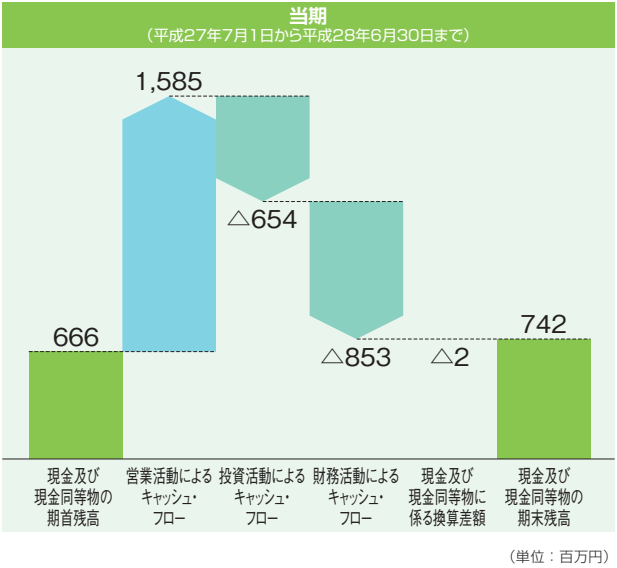
連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



科 目	前 期 (平成26年7月1日から 平成27年6月30日まで)	当 期 (平成27年7月1日から 平成28年6月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,545	1,585
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,737	△ 654
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,305	△ 853
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	2
現金及び現金同等物の増減額	△ 487	75
現金及び現金同等物の期首残高	1,154	666
現金及び現金同等物の期末残高	666	742

Point 連結損益計算書

特別利益の計上
「防災・安全交付金（河川）総合内水対策」（長野県）工事のため、土地の一部が収用されました。
特別利益として受取補償金495百万円を計上しています。



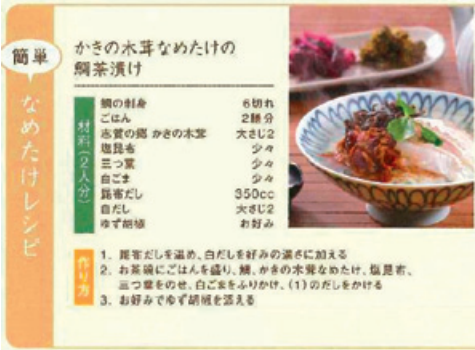
株主優待のお知らせ

当社は株主様ご優待として、特産事業部で製造販売している“なめ茸「志賀の郷」”をお送りしております。日本一の産地として有名な長野県中野市の採りたての新鮮なえのき茸を、信州産丸大豆を使った杉桶天然醸造醤油でじっくりと煮込んだ贅沢ななめ茸です。
ぎっしり詰まったえのき茸の歯ごたえと、6種類の味をご賞味していただき、ご意見を頂戴できれば幸いです。



対 象 株 主	贈 呈 内 容
平成28年6月30日現在 1,000株以上ご所有の株主様	1名様につき なめ茸「志賀の郷6本セット」を贈呈

●●なめ茸レシピ●●



お気付きの点またはご注文がございましたら、下記までお問合せください。

お問合せ先
株式会社 高見澤 総務部
Tel (026)228-0111 Fax (026)227-8046

トピックス

1. 株式会社ナガトクを子会社化

当社は平成27年9月に、既存の食品事業分野をより発展させ、経営の効率化を図ることを目的として、漬物卸売を手掛けている株式会社ナガトクの株式を取得し子会社といたしました。

株式会社ナガトクは、全国津々浦々のお土産屋さんにご漬物や乾物をお届けして約40年になる土産卸で、長野市の東部緑豊かな若穂地区にあります。

「安全でおいしいものをみなさまに」をモットーに有機栽培の国産大根を使用した「葉付一本漬け」、貴重な国産の干し大根を使用した「ばあちゃんと嫁っこ」、国産の原料を生姜と昆布でさっぱりと仕上げた「天神漬」、国産の原料を使用しボリュームたっぷりの「たかな漬」など約250アイテムの商品を沖縄県を除く46都道府県に日々出荷しています。最近ではレーズンの販売も好調で、他社品に比べ大粒でジューシーだと大変好評を得ています。

土産業界も2極化が叫ばれていますが、その中でみなさまのご支持を得て順調な推移をしており、これからもみなさまに支持される商品づくりと安全でおいしい商品の供給に努めてまいります。

〒381-0102

長野県長野市若穂保科2942-3

Tel 026-282-5955

<http://nagatoku.info/>



2. 生コン事業部事務所棟移設

当社生コン事業部は、浅川・千曲川・鳥居川に囲まれ、千曲川の堤防より約7m低い堤防下流端に位置しております。このため豪雨の際には千曲川が増水することにより浅川への逆流などがあり、昭和58年9月の台風10号では、床上・床下浸水などの被害が発生し現在まで2回の浸水被害を受けていました。



長野県では浅川上流にダムを建設し下流端では3番目となる排水機場を建設することにより、水害被害を無くす計画が進み、それに伴い事務所棟を国道側へと新築移転の運びとなりました。

私達の身の回りにはさまざまな構造物や建築物がありますが、その構造物等になるまでが私たち生コン事業部の役割であります。

地面や河川を掘削し生コンクリートの材料となる切込原石を採取し、骨材プラントにおいて、振るい分け、洗浄、分級し生コンクリートの材料となる砂や砂利を生産します。次に生コンクリートプラントにおいて、生産された材料にセメント・水・混和剤等を混ぜ練り込み用途に応じた配合で出荷しております。

出来上がった生コンクリートをさまざまな型に組まれた型枠に注入打設するのがポンプ課の仕事です。当事業部のポンプ課は、国内最大級のブーム長36mのポンプ車を有しております。そうして構造物や建築物が完成していきます。

骨材よし！ 生コンよし！ 打設よし！

これからクオリティの高い品質並びに作業でお客様の満足に沿えるよう努力してまいります。



3. コンクリート事業部関東営業所 埼玉県へ移転

当社コンクリート事業部は、これまで群馬県前橋市に拠点を構えておりました関東営業所を、今後の業容拡大に向け埼玉県上尾市に移転いたしました。

平成28年6月 営業マンを1名から3名に増やし、今まで群馬県内を中心として活動してきました営業エリアを埼玉県更に東京都まで拡げました。

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック関連事業のインフラ整備事業の需要増や大型の区画整理事業など積極的な民間設備投資が見込まれる関東圏において、営業拡大を図ってまいります。

まずは長野県内に本社がある建設会社様の関東での仕事のお手伝いより始め、加えて長野県で仕事をされる業者様のお手伝いなど取引様とのパイプを太くし、情報交換など連携を密にすることから順次埼玉県で根を張っていくことに注力してまいります。

情報が集まる関東圏にて、コンクリート業界に求められるニーズを敏感にキャッチし、新製品開発につなげていくよう、「足で」「目で」「耳で」「心で」営業展開してまいります。

〒362-0072

埼玉県上尾市中妻4-2-2 ウエルズ上尾

Tel 048-783-3346 Fax 048-783-3347



会社概要（平成28年6月30日現在）

商号 株式会社高見澤
設立 昭和26年3月29日
資本金 1,264,300,000円
従業員数 345名
事業部、営業所等 38拠点

ホームページのご案内

http://www.kk-takamisawa.co.jp/

当社グループのさまざまな情報は
こちらでもご覧いただけます。



役員（平成28年9月28日現在）

代表取締役社長	高見澤 秀 茂	常務取締役	米 山 剛	常勤監査役	大 井 文 成
専務取締役	赤 沼 好 宏	取締役	小 林 茂 勝	社外監査役	鵜 澤 裕
専務取締役	高見澤 雅 人	取締役	久 保 輝 明	社外監査役	金 子 肇
常務取締役	佐 藤 倫 正	取締役	千 野 巳 明		
常務取締役	原 山 稔 明	取締役	小 林 正 樹		
常務取締役	高見澤 尊 昭	社外取締役	松 本 清		

グループ会社（平成28年6月30日現在）

社 名	資本金
昭和電機産業株式会社	750百万円
直江津臨港生コン株式会社	50百万円
オギワラ精機株式会社	10百万円
株式会社アグリトライ	44百万円
信州電機産業株式会社	40百万円
淄博高見澤混凝土有限公司	3,200万元
烟台市長野建材有限公司	170百万円

社 名	資本金
山東建澤混凝土有限公司	3,000万元

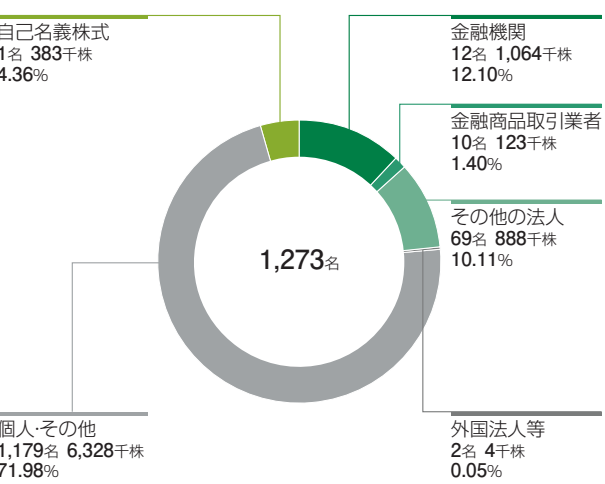
株式の状況

発行可能株式総数…………… 18,915,000株
発行済株式の総数…………… 8,792,000株
1単元の株式数…………… 1,000株
株主数…………… 1,273名(前期末比12名減)
大株主（上位10名）

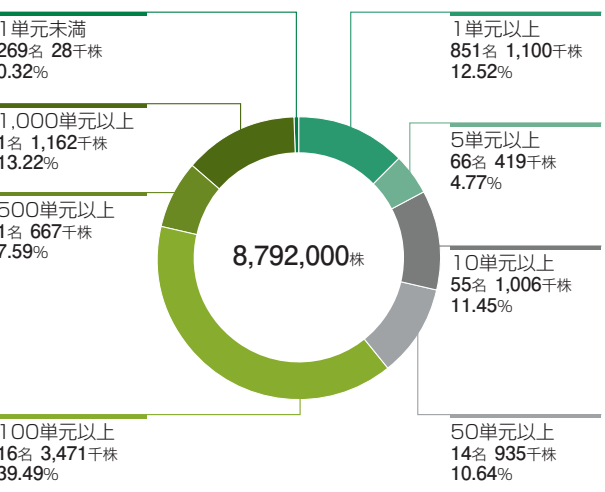
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
高見澤秀茂	1,162	13.83
高見澤昭二	667	7.94
株式会社八十二銀行	423	5.03
高見澤豊子	374	4.46
高見澤愛子	355	4.23
高見澤雅人	294	3.51
高見澤吉晴	220	2.62
増田元成	197	2.34
増田多加子	194	2.31
高見澤達郎	193	2.30

(注) 1. 当社は自己株式383,790株を所有しておりますが、上記大株主から除いております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



所有株式数別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
基準日	毎年6月30日
	そのほか必要ある場合には、あらかじめ公告いたします。
定時株主総会	9月中
期末配当金受領株主確定日	6月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先・送付先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 電話 0120-232-7111（通話料無料）
公告方法	電子公告の方法により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載し公告します。 公告掲載の当社のホームページアドレス http://www.kk-takamisawa.co.jp/koukoku/

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。